令和５年度　地域発　元気づくり支援金　【松本地域】　選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容（主な用途　①：ソフト事業　②：ハード事業）	総事業費（千円）	うち支援金要望額	支援金内定額（千円）	重点テーマ区分
1	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	プラスチックごみ削減事業	松本市（環境・地域エネルギー課）	2050ゼロカーボンシティの実現に向け、テイクアウト容器リユースシステムの展開とマイボトルの利用促進事業を実施し、企画展等を開催することで市民の意識改革に繋げる。（①テイクアウト容器リユースシステム運用・マイボトル専用給水設備消耗品購入費等 852千円　②マイボトル専用給水設備設置 1,055千円）	1,907	1,385	1,385	ゼロカーボン
2	農業の振興と農山村づくり	ソフト	安曇野の「農と食」ブランディング事業	安曇野市（農政課）	地域の特産品等で「安曇野フルコース」を考案し、首都圏で農産物とセットでPRするとともに、農家が就農の魅力を直接PRすることで農産物の販売促進、さらには安曇野市での就農に繋げる。（①安曇野フルコース考案・首都圏でのPRイベント開催費等 6,104千円）	6,104	4,665	4,665	地域ブランド・移住
3	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	小説『安曇野』を活用した地域ブランド発信事業	安曇野市（政策経営課）	大河小説『安曇野』を活用し、登場人物である安曇野の偉人やゆかりの地をテーマとした市民向け講座を開催するとともに、ウェブでも発信することで郷土愛の醸成を図り、地元への定着・回帰・移住の促進につなげる。（①パンフレット・ウェブサイト作成等 2,836千円）	2,836	2,268	2,268	地域ブランド・移住
4	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	聖高原レガシー再発見事業	麻績村（観光課）	貴重な歴史的資料が展示されている聖博物館を誘客に結び付けるため、展示物の整備修繕をボランティアグループと地域住民が協働で行うイベントを開催することで博物館に愛着をもってもらうとともに、聖高原全体の観光事業の復興に繋げる。（①イベント開催費 248千円　②展示品整備修繕費 1,129千円）	1,377	950	950	創生
5	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	いくさか『創造の森』プロジェクト	生坂村（村づくり推進室）	脱炭素モデル地区となる生坂村『創造の森』を中心に、地域住民と移住者が交流する場を整備するとともに、ゼロ・カーボンアクションや脱炭素型ライフスタイルを実践するイベントを開催し地域住民を含めた多くの人に対して脱炭素社会に対する理解促進を図る。（①イベントの開催費 1,166千円　②アースオーブン周辺整備費等 5,300千円）	6,466	4,823	4,823	ゼロカーボン
6	保健、医療、福祉の充実	ソフト	お出かけをもっと楽しく、もっと便利に事業	生坂村（健康福祉課）	社会的な孤立の防止、社会性の維持、介護予防を見据えた支援として、地域住民にバスでのお出かけ体験ツアーに参加してもらうとともに、移動サービスに関する情報発信やイベント等を通じて将来的な移動手段として広く周知を図り、生坂村の移動サービスの利用率向上に繋げる。（①パンフレット、動画作成費等 914千円）	914	731	731	創生
7	教育、文化の振興	ソフト	生坂村歴史文化遺産「一星亭」周知・再生プロジェクト	生坂村（教育委員会）	国有形文化財「一星亭」を活用し、後世に残していくため、地域住民の参加による片付けや修繕を行うとともに、一星亭に関連する学識経験者等による講演会の開催など、その重要性、歴史背景などを理解してもらう取組を実施する。（①片付け及び修繕・講演会開催等 1,056千円）	1,056	792	792	
8	地域協働の推進	ソフト・ハード	信州やまがたファン創出・移住・定住大作戦	山形村（企画振興課）	移住により地域社会の将来の担い手となる人材の確保を目的として、山形村に興味がある方を対象に村内をめぐるツアーを実施し、先輩移住者との意見交換会や、山形村の旧教員住宅をDIYによりおためし住宅にするイベントを開催することで、山形村に来て、知って、ファンになって住んでもらうための仕組みを構築する。（①講師謝金、宿泊費用等 681千円　②改修工事等 6,082千円）	6,763	4,599	4,599	地域ブランド・移住
9	特色ある観光地づくり	ソフト	朝日村情報小辞典事業	朝日村（教育委員会）	地域住民に朝日村の魅力を知って体験してもらうため、村内作家・工房の情報などを総合的に紹介した冊子の作成や作品展覧会及び出品作家によるワークショップ等の開催してSNS等で魅力を発信してもらう。（①情報冊子作成・ワークショップ開催費等 785千円）	785	628	628	創生
10	地域協働の推進	ハード	守ろう！伝えよう！朝日村の文化財事業	朝日村（教育委員会）	朝日村の観光スポットであるカタクリの群生地の遊歩道の整備を地域住民と協働で実施し、現地見学会を含む学習会を開催することで、立ち寄りスポットとしてPRするとともに、朝日村の文化財を住民で守り受け継いでいく意識を醸成する。（②観光スポット環境整備費 682千円）	682	511	511	創生
11	特色ある観光地づくり	ソフト	令和の筑北村観光づくり	筑北村（観光課）	観光目的地としての魅力の創出・PRを図るために、村内に点在する複数の観光資源を結び付けたデジタルスタンプラリーを開催するとともに、JRとの共同企画の実施等により滞在型の観光拠点として、新たな魅力の創出に取り組む。（①デジタルスタンプラリーシステム構築・キャラクター製作費等 3,544千円）	3,544	2,378	2,378	広域観光
12	教育、文化の振興	ソフト・ハード	「女子野球タウン」女子野球の普及振興、環境づくり推進事業	中信学童野球連合会（松本市）	女子野球の普及を目的として、県内の女子野球チームによる交流戦の開催や女子選手の育成を目的とした野球教室の実施に加え、指導者向けの研修会を開催することでさらなる地域活性化や女子野球の興隆を図る。（①女子向け野球講座・交流試合開催費等 549千円　②AEDの購入 275千円）	824	645	645	創生
13	教育、文化の振興	ソフト	スカイロード　毎ラン365	春ランユナイテッド（松本市）	信州スカイパークでの通年のランニング文化向上を目的として、信州スカイパーク内ランニングステーションを起点に、ランニングに特化したトレーニング方法を習得しながら走ることができる走行距離目安看板の設置及びランニングイベントを実施することでランニング人口の増加を図る。（①看板設置費等 5,946千円）	5,946	4,756	4,756	創生
14	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	信州スタートアップフェスタ2023	ハッピーライフワーク信州プロジェクト（松本市）	世代や性別を問わず多くの人が信州で起業等のスタートアップやスモールビジネスにチャレンジできる環境を整備することを目的として、起業や複業に関する相談、スキルアップ等を内容としたフェスタの開催や県内の起業家やフリーランサーの紹介等を行う情報冊子の作成等を行い、新しい働き方への関心を高めていく。（①信州スタートアップフェスタ開催費等 2,562千円）	2,562	2,039	2,039	創生
15	教育、文化の振興	ソフト	信州地酒のアンバサダー養成とブランディング基盤整備事業	長野県酒造組合若葉会（松本市※実施場所）	信州地酒の認知度やブランド価値の向上等を目的として、信州の酒の歴史をテーマにしたPRツールの作成やアンバサダーの養成、県内酒蔵でのインターンシップの実施等を行い、信州地酒ブランドの構築に向けた情報整理や人材育成のための取組を行う。（①「信州の酒の歴史」PRツール作成費等 1,100千円）	1,100	825	825	
16	保健、医療、福祉の充実	ソフト	松本市発祥の「インターバル速歩」普及による市民の健康促進	国立大学法人信州大学大学院医学系研究科スポーツ医科学教室（松本市）	科学的根拠に基づいた運動処方であるインターバル速歩の方法や効果の周知を目的として、アプリを活用したウォーキングコース作りなど、より多くの市民が実践する機会を設け、住民の健康意識の向上や生活習慣病の改善、生活の質の改善、生活意欲の向上を図る。（①動画作成、体験会開催費用等 4,583千円）	4,583	3,667	3,667	創生
17	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	まつもと未来マルシェ2023	一般社団法人ONE-PARK（松本市）	地域の子どもや学生たちが企画段階から主体的に関わり、創り上げていく中心市街地賑わい創出イベントとして「まつもと未来マルシェ」を企画・開催し、自分たちのまち（故郷）に対する誇りや郷土愛の醸成を図る。（①イベント開催運営費等 1,884千円）	1,884	1,507	1,507	創生
18	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	光と氷の城下町ブランド化推進事業	城下町松本フェスタ組織実行委員会（松本市）	観光の閑散期となる冬季の旅行需要の喚起と夜の消費拡大のため、イルミネーションイベントやキッチンカーによる飲食を楽しめる場を提供するとともに街全体でPRを行うことで、新型コロナ感染症の影響により落込んでいる街中の賑わい創出を図る。（①イベント開催費用等 5,421千円　②ガスストーブ用カウンターの整備 819千円）	6,240	4,951	4,951	広域観光
19	教育、文化の振興	ソフト	信州七夕人形の普及・環境資源教育の実践事業	松本七夕普及協議会（松本市）	松本地域の伝統文化である七夕人形を次の世代に伝えていくことを目的として、地元の廃紙により製紙された再生紙を用いた七夕人形制作キットを病院、小学校等へ寄贈し、併せて一般向けにワークショップを開催することで、資源の大切さや循環型社会の面白さについても発信する。（①制作キット作製費、ワークショップ開催費等 2,366千円）	2,366	1,885	1,885	地域ブランド・移住

令和５年度　地域発　元気づくり支援金　【松本地域】　選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 （主な用途　①：ソフト事業　②：ハード事業）	総事業費（千円）	うち支援金要望額	支援金内定額（千円）	重点テーマ区分
20	商業の振興	ソフト・ハード	信州松本うらまちレジリエンスプロジェクト	信州松本うらまちレジリエンス協議会 （松本市）	松本うらまち地区を再び人に元気を与える、地域としての再起力=レジリエンスを生み出すことを目的として、引き続き演劇イベントのほか、空き店舗活用に関するワークショップを開催することで、うら町ブランドの構築と街の活性化を図る。 （①演劇イベント、ワークショップ開催費等 6,545千円　②配信機材費 608千円）	7,154	5,000	5,000	創生
21	安全・安心な地域づくり	ソフト	防災を楽しく学ぶ　サバイバルキャンプ推進事業	岳都・松本 山岳フォーラム実行委員会 （松本市）	災害時を想定したキャンプ事業や講習などを通じて参加者の災害時の対応能力を高めるとともに、その様子を取りまとめた教材を小中学校へ配布することにより防災意識を高め、学ぶ機会を提供する。 （①防災キャンプ事業等 5,756千円）	5,756	4,427	4,427	防災対策
22	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	女鳥羽川再発見プロジェクト　松本らしい暮らし方を学び体験	松本都市デザイン学習会 （松本市）	女鳥羽川沿いを中心として、地域住民や行政が参加するフィールドワークを通じて地域の歴史や自然環境などの魅力を再発見し、その成果として女鳥羽川マップを作成するとともに、シンポジウム等やマップを活用したイベントを開催することで、地域住民の女鳥羽川への関心を高める。 （①マップ作製費、シンポジウム等開催費用 582千円）	582	466	466	創生
23	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	四賀バラ公園プロジェクト	四賀元気プロジェクト『四賀バラ公園実行員会』 （松本市）	「四賀地区を元気に」をコンセプトにした地域の活性化を目的として、四賀球場に隣接する公園において整備した四賀バラ公園を拡張し、併せてスタンプラリー企画や栽培講習会を実施することで、バラ公園のブランド化と集客を通じて地域の活性化につなげる。 （①スタンプラリー開催費等 487千円　②バラ公園整備工事費等 4,926千円）	5,413	4,083	4,083	地域ブランド・移住
24	環境保全、景観形成	ソフト	松本平のエネルギー自立地域形成推進事業	松本平ゼロカーボン・コンソーシアム （松本市）	松本地域の産学官の力を結集させ、地域性と事業性とが両立したエネルギー自立地域の形成が促進される事業の支援を目的として、定例フォーラムの開催や課題別部会で共同的実践に向けたテストベッドを構築することにより、脱炭素社会づくりを契機とした市民生活のさらなる向上と経済発展の実現を図る。 （①定例フォーラム、課題別部会研修会開催費等 700千円）	700	560	560	ゼロカーボン
25	環境保全、景観形成	ソフト	信州の水でつくられた電気による「CO2フリーeスポーツシンポジウム」	一般社団法人長野県eスポーツ協会 （松本市）	地域再生可能エネルギーの普及啓発や世代を超えて交流できるeスポーツに対する認知度を高めるために、信州で発電したグリーンエネルギーを電力として活用したeスポーツシンポジウムや高齢者施設等での体験会を地域の学生と協働で開催することで、より幅広い年齢層のeスポーツ人口の増加を図る。 （①Co2フリーeスポーツイベント開催費等 5,760千円）	5,760	4,608	4,608	ゼロカーボン
26	特色ある観光地づくり	ソフト	令和5年度　上高地を中心とした滞在促進型プロダクト造成検証事業	一般社団法人松本市アルプス山岳郷 （松本市）	コロナ後の観光において、個人旅行客による開放的な自然体験や自然を目的とした宿泊需要を見据えた広域観光の推進を目的として、令和4年度に造成したツアーの販売を軸とした観光プロモーションを推進するとともに、山岳ガイドの育成による受け入れ態勢の強化を推進する。 （①ツアー実施業務委託料等 5,819千円）	5,819	4,655	4,655	広域観光
27	商業の振興	ソフト	松本の中心市街地にありがとうの輪を広げるプロジェクト	松本ありがとうプロジェクト （松本市）	地域の学生などの若い世代と協働して、松本駅前エリアで訪れた方への感謝を伝えるキャンペーンの実施や駅前でプロジェクショングラフィックを投影することで、若い世代の活躍する機会の創出とともに、出かける機運を醸成し商業の振興を図る。 （①キャンペーン実施費用等 6,143千円）	6,143	4,914	4,914	創生
28	地域協働の推進	ソフト	ナナイロアートプロジェクト事業	ナナイロ会議実行委員会 （松本市）	多様性を認め合う共生社会としての機運の醸成を目的として、障がいのある人とそれを支える人たちのコラボレーションを創出するイベント「対話アート展」の開催により、障がいや生きづらさについて一緒に考えるきっかけとなる場を構築し、アート展を常設することでアート展の認知の向上を図る。 （①イベント開催費用等 4,088千円）	4,088	3,270	3,270	創生
29	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	吉田地区防災力向上事業を通じて、住民間の世代間交流の促進	吉田地区 （塩尻市）	地域の手により整備が進みつつある吉田地区の防災公園において、防災施設整備や幅広い世代が参加する防災訓練をはじめとした防災体験活動を行い、防災力の向上と防災意識の向上を図る。 （①防災訓練費用等 1,314千円　②防災公園整備費 264千円）	1,578	1,109	1,109	防災対策
30	特色ある観光地づくり	ソフト	ぐるっと巡ろう！塩尻・山形・朝日サイクルツーリズム推進事業	ぐるっと巡ろう！塩尻・山形・朝日サイクルツーリズム推進協議会 （塩尻市）	松本南部地域（塩尻市・山形村・朝日村）で広域的にサイクリングを基軸としたサイクルツーリズムを推進し、将来的には松本地域全域での連携を見据え、地域住民や観光事業者、行政等が協働し、サイクルマップを作成するとともに、1市2村でシェアサイクルを基盤としたサイクル環境の整備を行うことで、地域での滞在時間の延伸と観光消費の拡大を図る。 （①ワークショップ開催費用、自転車レンタル費用等 6,190千円）	6,190	4,952	4,952	創生
31	保健、医療、福祉の充実	ソフト	人格の基礎をつくる乳幼児期のパパママ子育て支援事業	NPO法人　親子育 （塩尻市）	出産前の子育てにおける人格形成の重要性を学ぶ機会や出産後においての親同士が交流できる機会を作り、愛着形成や自己肯定感を育む育児の学びを実践できる場づくりを行うことで、より安心して子育てができる環境の構築や男性が育児に参加することへの意識向上を図る。 （①冊子作成、講演会等 1,981千円）	1,981	1,585	1,585	創生
32	教育、文化の振興	ソフト・ハード	地域の子どものための体験活動の拠点整備プロジェクト	特定非営利活動法人わおん （塩尻市）	青少年の健全育成や生涯学習の推進を目的として、旧柏茂会館を拠点に地元の小中学生を対象とした自然体験活動や未就園児の親子を対象とした居場所づくり事業を実施する。地域住民も活動に参加してもらう仕組みを作ることで担い手の確保に繋げる。 （①活用PR、ワークショップ費用等 519千円　②建物修繕費 1,733千円）	2,253	1,670	1,670	創生
33	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト・ハード	「暮らしをつくる」を楽しむ　日常の価値創出拠点整備・運営事業	一般社団法人生活民芸舎 （塩尻市）	空き家を地域住民等と協働して改修し、シェア工房及びワークショップスペースを設置することで、職人が独立や副業をしやすい環境を整備するとともに、うるし教室など日々の暮らしの中に楽しみを見出す「信州デイリーツーリズム」の推進により関係人口を増やし更には移住に繋げる。 （①ワークショップ開催費用等 673千円　②シェア工房等改修費用 2,629千円）	3,303	2,511	2,511	女性・若者
34	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト・ハード	育てる漆器プロジェクト	木曽漆器青年部 （塩尻市）	特産品である漆器に対し、「深く触れる」日常を創出するため、産地である楢川地区内の楢川小中学校と共同で、給食で使用する漆器トレーの作成やウルシの植樹・育成を通じて、地域への愛着形成、地域の伝統産業の後継者・伝え手の育成を図る。 （①漆器トレー費用、植樹費用等 635千円　②ウルシ畑整備費等 1,594千円）	2,229	1,703	1,703	創生
35	特色ある観光地づくり	ソフト	松本城・奈良井宿歴史ツーリズム事業	松本城・奈良井宿歴史ツーリズム事業実行委員会 （塩尻市）	松本地域における長期滞在型の観光誘客による経済効果等を目的として、歴史的な文化を有する松本城と奈良井宿をひとつのブランドエリアとして形成するため、観光プランのテーマに沿ったガイド育成を行うことで地域のコンテンツの魅力向上を図る。 （①観光プランの開発、研修会費用等 3,355千円）	3,355	2,684	2,684	創生
36	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	地域ぐるみで若者人材の育成、流入、定着につなげる「地域の人事部」運営事業	NPO法人　ME GURU （塩尻市）	地域人材の育成、流入、定着を目的とし、個人や移住者に対する複業支援や企業に対する外部人材の活用支援等を複合的に行うマッチングイベントの開催や地域企業による市内学生へのキャリア教育プログラムの運営等を実施する。 （①マッチングイベント開催費等 1,695千円）	1,695	1,335	1,335	女性・若者
37	安全・安心な地域づくり	ソフト	みんなで考えよう　温暖化のこと	NPO法人チルドレンズ・ミュージアム （安曇野市）	地球温暖化や二酸化炭素の排出等に対する問題意識を啓発し、その対策や削減の必要性を認識・実行することを目的として、次世代を担う地域の子ども達等を対象とした体験型の学習会を小学校と連携して開催し、身近な事例を科学的に学ぶ機会を創出する。 （①工作道具購入費等 2,103千円）	2,103	1,683	1,683	ゼロカーボン
38	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	穂高地域で新たなワーケーションスタイルの展開事業	安曇野・穂高リゾートワーケーション研究会 （安曇野市）	安曇野市におけるワーケーションの魅力の情報発信及び余暇的な位置づけとしてのゴルフ、登山などの体験プログラム込みのモニターツアーを実施し、満足度の向上を図る。併せて常時の移住定住相談窓口を複数設置することで、さらには移住・定住に繋げる。 （①ポータルサイト制作料、モニターツアー造成費用等 2,021千円）	2,021	1,612	1,612	創生

令和５年度　地域発　元気づくり支援金　【松本地域】　選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 （主な用途　①：ソフト事業　②：ハード事業）	総事業費（千円）	うち支援金要望額	支援金内定額（千円）	重点テーマ区分
39	環境保全、景観形成	ソフト	ふるさと探求「探求学習支援」事業	NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団 （安曇野市）	地域における次代を担う子ども達の育成や地域学習の支援を行うために、安曇野の文化や歴史等の地域資源を活用して、小中学生を対象とした探求学習講座の開催や探求学習活用事例集の作成等を行う。併せて担い手育成に取り組み、地域で学校を支える仕組みづくりにつなげていく。 （①ツール、サイト作成費等 1,096千円）	1,096	822	822	
40	特色ある観光地づくり	ソフト	閑散期の安曇野の魅力を伝える周遊観光振興のためのガイドブックコンテンツDX	安曇野スタイルネットワーク実行委員会 （安曇野市）	ウィズコロナを見据えて、安曇野地域との往来が難しい状況でも安曇野の地域資源の魅力を発信するため、安曇野地域を巡る観光のためのガイドブックのオンライン展開と併せて、掲載店舗の情報化を進めるとともに、モデルコースの掲載等により周遊に繋げる。 （①ホームページ制作費等 1,360千円）	1,360	1,088	1,088	広域観光
41	特色ある観光地づくり	ソフト	鉄道利用促進及び広域観光推進事業	篠ノ井線松本地域活性化協議会 （安曇野市）	「篠ノ井線松本地域デジタルラリー」を開催し、松本広域圏を回遊する機会の創出により、自動車から公共交通への転換の啓発、沿線の観光・商業振興、環境負荷低減など、地域の活性化を図るとともに、利用者数の増加につなげる取組を行う。 （①デジタルスタンプラリーシステム利用費等 3,423千円）	3,423	2,738	2,738	広域観光
42	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	わくわくの村　オール	わくわくの村 （麻績村）	麻績村で安心子育てができる環境づくり及び世代間交流の促進を図るため、村内の職人や住民を講師として、自然を楽しむイベントを開催するとともに、村内での助け合いのシステム『時間銀行』を構築する。 （①イベント経費等 1,977千円　②しぜん村ポータブルバッテリー費用 176千円）	2,154	1,714	1,714	女性・若者
43	農業の振興と農山村づくり	ハード	水田耕作放棄地をもち麦に転作活用し商品化を目指す事業	OMIMO （麻績村）	耕作放棄地の増加を防ぐことを目的として、もち性大麦の栽培・商品化に取り組むなかで、品質の安定のための専用乾燥機の導入を進め、商品の販路拡大・特産品化につなげる。 （②穀物乾燥機導入費等 1,846千円）	1,846	1,385	1,385	創生
44	農業の振興と農山村づくり	ソフト	いくさか農業　松本山雅FCとともに全緑登頂事業	生坂村農林水産物生産者組合 （生坂村）	農業振興及び産業振興の活性化を目的として、農産物販売促進イベントを開催し、新規顧客の獲得及びリピーターの確保に繋げるとともに、松本山雅FCと連携して『193カラットカード』を作成し、特産品販売イベントで配布しながら情報発信を行うことで、認知度の向上を図る。 （①カード制作費、広告費等 2,106千円）	2,106	1,685	1,685	創生
45	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	ロゲイニング事業でのゼロカーボン推進啓発	朝日村観光協会 （朝日村）	自転車および電気自動車によるロゲイニングイベントを開催し、村内の自然や観光資源のPRを行うとともに、ゼロカーボンに対する関心を高め、環境問題に対する意識の高揚を図る。 （①ロゲイニングイベント開催 1,900千円　②会場設営、案内看板等 550千円）	2,450	1,905	1,905	ゼロカーボン
46	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	赤からピンクへ！「桜と松の郷」花咲か爺さんプロジェクト	KIKAZARI （筑北村）	筑北村で基幹産業として栽培される桜花木の有効活用や飾り松の生産林である赤松の松枯れ対策等を目的として、松枯れ被害林への植樹、桜花木畑の観光利用、桜花木の廃棄材を利用した燻製用桜チップ設備の整備を行い、農林業の振興を図る。 （①桜・赤松植樹、桜花木畑観光利用 464千円　②チッパー導入費 1,389千円）	1,853	1,387	1,387	創生
松本地域振興局　計					**46 事業**	**142,350**	**109,556**	**109,556**	